

報告事項ウ

企画展「イラストレーター 毛利彰の仕事」の開催について

企画展「イラストレーター 毛利彰の仕事」の開催について、別紙のとおり報告します。

平成23年1月14日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

企画展「イラストレーター 毛利 彰の仕事」の開催について
(シリーズ 鳥取の表現者 File.02)

1	展覧会名	イラストレーター 毛利 彰の仕事	
2	会 期	平成23年2月26日(土)～3月27日(日) (会期無休)	
3	会 場	鳥取県立博物館 2階 第1特別展示室	
4	主 催	鳥取県立博物館	
5	協 賛	日本通運、株式会社モリックスジャパン、三和商事株式会社、株式会社吉備総合電設	
6	観 覧 料	一般 500 円 (前売り、団体 300 円)	学生以下、70 歳以上の方等は無料
7	概 要	鳥取市に生まれた毛利彰(もうり・あきら 1935 年～2008 年)は、新宿伊勢丹宣伝部時代、14 年間にわたって女性や子どものファッションイラストを担当し「伊勢丹の顔」と高く評価された。独立後は、書籍の表紙イラストやポスター、新聞連載小説や小説雑誌の挿絵など多方面で活躍し、日本を代表するイラストレーターの一人に位置づけられている。本展では、洋画家に憧れていた高校時代の油彩画作品から、一世を風靡した伊勢丹のファッションイラスト、独立後の「歴史群像シリーズ」「火の鳥」などの書籍の表紙イラストや新聞連載小説等の挿絵、オリジナル作品など100点を超す作品により、繊細かつ大胆なその魅力を紹介するもの。	

1 展示内容(構成)

画家への憧れ	油彩画
伊勢丹の顔	ファッション・イラストレーション
新たな分野へ	多様なイラストレーション
独自のテーマ	オリジナル・イラストレーション

2 関連事業

全て 14:00 開始。 ギャラリートークは入場料、ワークショップは材料費が必要。

開催日	名称	講師
3月5日、12日(土)	ギャラリートーク	当館学芸員
3月6日(日)	特別講演会 「毛利彰と近代消費社会との相関」	小谷 ^{やすひろ} 裕弘氏 (武蔵野美術大学名誉教授)
3月19日(土)	アートセミナー 「毛利彰の作品と描画技法」	当館学芸員
3月26日(土)	ワークショップ 「(毛利彰作品で)立体絵画をつくろう！」	当館学芸員